

NGO 健康都市活動支援機構 平成 27 年度国際支援事業概要

1. 支援事業の趣旨

NGO 健康都市活動支援機構は、健康都市連合との共同により、健康都市の経験やナレッジを共有し都市間ネットワークを育む国際支援事業を WHO の西太平洋アジア地域の都市を対象に実施してきました。事業の領域は主に地方自治体のコミュニティにおいて健康都市の実現につながる食、栄養、保健、環境をはじめとする幅広い分野に及びます。

今年度は国際交流基金アジアセンターの助成金を一部活用し、ASEAN 諸国で健康都市連合に加盟する都市を対象に、視察プログラムを 2016 年 2 月 1 日（月）～2 月 5 日（金）の一週間の期間で実施します。

プログラムのテーマは「健康都市交流プログラム～食と栄養と生活の改善～」です。今日、当該地域では多くの人々が急激な生活習慣の変化による肥満や生活習慣病が原因で健康を損なっています。日本では対策のため、2003 年に施行された健康増進法や国民的健康運動である健康日本 21 に基づき、ほぼ全ての自治体がコミュニティレベルで正しい食や栄養の摂取をさまざまな市民ボランティアの協力のもと推進するなど、健康都市に共通する政策を行っています。

今回のプログラムでは使節団を日本に招聘し、自治体と市民が協同で取り組む食と栄養改善に関する健康都市活動を中心に視察します。使節団は保健センターの機能を見学し、食生活改善推進員との交流を通して組織化や推進活動を学びます。さらに、当機構の賛助会員である食品メーカーの研究所や工場を訪問するなど、民間企業での最新事例も視察します。

結果は国際交流基金に報告されるほか、韓国のウォンジュ（原州）市で開催される健康都市連合の国際会議（2016 年 8 月 29 日～9 月 1 日）や「健康都市デザイン」をはじめとするメディアで発表されます。

2. 対象国

ASEAN 諸国で健康都市連合に加盟する以下の国の都市

- カンボジア
- シンガポール
- フィリピン
- ベトナム
- マレーシア

3. 応募資格

申請者は以下の (A) または (B) の資格を満たさねばなりません。

- (A) 健康推進携わる自治体（政府）職員または食生活習慣、保健教育、小児保健、疾患予防などに関わる政府（自治体）関連団体の代表者
- (B) コミュニティレベルで健康食や栄養改善に取り組む政府（自治体）が認定する市民団体の代表者

4. 要求事項

応募者には以下の要求事項が求められます。

- (A) 応募者には十分な英語によるコミュニケーションが必要です。通訳は英語と日本語のみとなります。
- (B) 応募者には、ワークショップで各国の食生活や栄養改善の取組みをパワーポイントで 10 分間程度発表していただきます。
- (C) 応募者は、帰国後所定の様式で報告書を提出することが求められます。

5. 支給費用

応募人数は 1 都市につき 1 名とし、以下の費用が支給されます。

※同じ都市から 2 名で参加する場合、もう 1 名にはすべての費用を自己負担いただきます。

- (A) 往復の国際航空運賃（エコノミークラス）
- (B) 日本での宿泊費
- (C) 日本国内での電車やバスなどの交通費
- (D) 食費（1 日 3 食）
- (E) 海外旅行保険

6. スケジュール（案）

最終スケジュールや訪問先の概要は決定次第連絡します。

2016年2月1日（月）

- ・成田または羽田国際空港に到着
- ・オリエンテーション（17：00）とウエルカムパーティ（18：00～20：00）

2月2日（火）

- ・築地市場を視察（06：30）
- ・東京医科歯科大学（健康都市連合理事局）訪問（09：30）
- ・（財）日本食生活協会上谷（うえたに）会長のレクチャー（10：00～11：00）
- ・参加者によるプレゼンテーション（11：00～12：00）
- ・東京医科歯科大学内で昼食（12：00～13：00）
- ・西東京市を訪問。市長表敬訪問後、在日アジア人と日本と母国の食文化や健康推進についてディスカッション（15：00～17：00）

2月3日（水）

- ・尾張旭市を訪問。市長表敬訪問後、学校給食センター、小学校を視察し市民団体と交流（11：00～16：00）

2月4日（木）

- ・柏市を訪問。市長表敬訪問後、市民団体と調理実習（10：00～14：00）
- ・都内観光、自由時間（15：00～）

2月5日（金）

- ・味の素研究所（川崎）を訪問。活動紹介後、工場視察（10：00～14：00）
- ・川崎大師訪問、副住職と面会后、境内見学（14：00～16：00）
- ・修了式、交流会（18：00～20：00）

2月6日（土）

- ・成田または羽田国際空港から帰国

7. 選考手順

8月25日 フィリピンのマリキナ市で開催された健康都市連合理事会にて国際支援事業の一環として当視察プログラムを承認。

9月下旬 募集要項及び申請用紙を健康都市連合理事局経由で各都市の担当者に配布。（機構ホームページからもダウンロード可能）

11月30日 応募期限（応募者は健康都市連合理事局宛に送付）

12月中旬 選考結果発表。

選考された都市（招聘者）とE-mailにて渡航スケジュールや入国に必要な書類等について打合せ、渡航準備を行う。

問い合わせ先

NGO 健康都市活動支援機構事務局 （担当：曾川 大）
〒101-0032
東京都千代田区岩本町 2-13-6 ミツボシ第 3 ビル 8 階
TEL: 03-5820-3481 / FAX: 03-5820-3113
E-mail sogawa@ngo-hcso.org